次世代型ハウス整備のコスト低減に資する提案書

コスト低減に寄与する工夫内容に該当する項目に、現状の施工方法及び提案内容を記載してください。

【提案書作成時の留意事項】

- ◆ 提案書の記載内容は基本的に自由です。
- ◆ プレゼンテーションではなく<u>書類での審査</u>になりますので、<u>審査員の方々にアピールできる</u> よう、充実した内容の資料作成を心がけて下さい。
- ◆ 説明には、具体的な数値(削減できる資材数や、工程、金額など)を示すとともに、図表や写真、 イラスト等を用いて分かりやすい資料作成に努めて下さい。

工夫内容を実施することで見込まれる 具体的な工夫内容 コスト低減効果 ■○○による低コスト化 工夫前後のコスト比較 1. 工夫の概要 左記の工夫を実施することで、・・・。(文書説明) 〇〇によって、・・・コスト低減を図る。(文書説明) 工夫前 工夫後 写真(1) 写真② 〇〇費 〇〇千円 〇〇千円 ハウス本体価格 工夫する前 工夫した後 合計 〇〇千円 〇〇千円 2. コスト低減効果 以上の工夫を実施することで、・・・となる。(文書説明) 低減割合の比較表 資材数の比較表 附帯設備費 施工 費 その他経費

- ※特許等を取得した施工方法を活用する場合は、末尾に括弧書きで(特許)と記載して下さい。
- ※当該様式の表中の高さや枚数等は、必要に応じて変更・追加して下さい。